

# 近世の奈良から これからの日本をみる。

## 江戸期の奈良は「都」か「鄙」か？

当時の奈良のにぎわいや江戸・大坂との交流を探り、  
日本・地域の将来を考える。

参加費無料  
各回150名

日時：第1回 2017年2月 5日（日）  
13:30～16:30（開場13:00）

第2回 2017年2月19日（日）  
13:30～16:30（開場13:00）

場所：公立大学法人奈良県立大学 地域交流棟2階 中研修室

### 第1回

テーマ：近世奈良の風情—文芸とまちの様子—

基調講演：岡本 彰夫（神主・奈良県立大学客員教授）

ディスカッション：岡本 彰夫（神主・奈良県立大学客員教授）

喜多誠一郎（萬御菓子誂處櫻舎主人）

橋本 紀美（安堵町歴史民俗資料館館長）

風呂井玲子（帝塚山大学非常勤講師）

### 第2回

テーマ：江戸文化と奈良—都鄙の交流—

基調講演：田中 優子（法政大学総長）

ディスカッション：田中 優子（法政大学総長）

辻村 泰善（元興寺住職・公財元興寺文化財研究所理事長）

野高 宏之（奈良県立大学教授）



岡本彰夫氏



田中優子氏



辻村泰善氏

※内容・登壇者は変更される場合があります。その際は大学ホームページ(<http://www.narapu.ac.jp/>)でお知らせします。

# 参加申込みについて

## ◆募集定員

各回150名(先着順)

## ◆申込締切(定員に達し次第締め切らせていただきます)

平成29年1月25日(水)必着

## ◆申込方法

はがき・FAX・Eメール

参加希望日(2/5のみ、2/19のみ、2/5・2/19両日)・氏名・  
 申込者連絡先(住所・電話番号・FAX番号あるいはEメール アドレス)・  
 参加人数を記載し、はがき・FAX・Eメールにてお申し込み下さい。

※参加いただける方には受講券となるハガキを1月27日までに発送します。

## ◆宛先

はがき: 〒630-8258 奈良市船橋町10番地 奈良県立大学ユーラシア研究センターフォーラム係宛  
 F A X: 0742-93-7391 奈良県立大学ユーラシア研究センター  
 Eメール: nara-eurasia@narapu.ac.jp

## お問い合わせ

奈良県立大学ユーラシア研究センター TEL: 0742-93-7245 (平日9:00~17:00)  
<http://www.narapu.ac.jp/>

平成29年

2/5(日)・2/19(日)

13:30~16:30(開場13:00)

公立大学法人 奈良県立大学  
 地域交流棟2階 中研修室

奈良市船橋町10番地



## アクセス

JR奈良駅・近鉄奈良駅より徒歩約15分 あるいは 奈良交通バス油阪船橋商店街下車徒歩約5分

※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用下さい。

## 申込用紙

FAX 0742-93-7391

フリガナ 氏名	参加人数	フリガナ ご住所(〒      )
電話番号		FAX番号
メールアドレス	参加希望日 下記のいずれかに○を付けて下さい。 2/5のみ   2/19のみ   2/5・2/19両日	